

DoorDash、日本市場に進出 米国最大手のオンデマンド・デリバリー・プラットフォーム事業を 宮城県仙台市で開始

2021年6月9日、仙台(日本) - 米国最大手のオンデマンド・デリバリー・プラットフォーム事業者である DoorDash (NYSE:DASH) は本日、仙台市を皮切りに日本で正式にサービスを開始することを発表しました。アジア市場に初めて進出する DoorDash にとって、米国以外でのサービス展開は、カナダとオーストラリアに続き、日本が3ヶ国目となります。

地域経済の活性化を目的として事業を展開する DoorDash は、グローバル展開に対しても積極的に投資をしています。世界で最も飲食店の数が多い国のひとつである日本において、DoorDash はテクノロジーで新規需要を創出するためのツールやサービスを提供します。日本市場の特性に合わせたサービスを提供し、地域経済をサポートするという企業ミッションを遂行できることは、当社にとってユニークな事業機会となるものです。



DoorDash の CEO 兼 共同創業者である Tony Xu(トニー・シュー)は、「DoorDash のサービスを日本でも提供できることを大変嬉しく思っています。当社の事業戦略は、常に地域経済のなかでも特に加盟店と消費者のつながりを強めること、郊外エリアの市場を活性化することです。私たちは、加盟店の皆さまの成長を支援し、消費者と加盟店を結びつけ、また、Dasher(ダッシャー:配達員)に柔軟な収益機会を創出することで、仙台地域の経済活性化に貢献できることを楽しみにしています」と述べています。

DoorDash Japan の代表 兼 カントリーマネージャーである山本竜馬は、「仙台の皆さまからは、すでに DoorDash に対する高い期待を寄せて頂き、本日の日本市場進出に合わせて多くの加盟店と Dasher (ダッシャー: 配達員) の皆様に参加して頂くことができました。仙台市の地域経済を、DoorDash として貢献できることを心から楽しみにしています。地域の加盟店、消費者、Dasher を結ぶオンデマンド・デリバリー・プラットフォームとして、高品質なサービスの提供に邁進して参ります」と意気込みを述べました。

DoorDash アプリを利用することで、「オステリアハミングバード」、「びすとろぼんてん」、「DUCCA」、「牛たん炭焼 利久」、「うまい鮭勘」、「焼肉レストランひがしやま」、「ラーメン ビリー」などの地元の飲食店に加え、「牛角」、「かっぱ寿司」、「吉野家」、「ケンタッキーフライドチキン」、「ピザハット」、「ガスト」、「むさしの森珈琲」、「丸亀製麺」、「ステーキ宮」、「フロ プレステージュ パリ」などの全国区で人気が高い数百の飲食店から、仙台エリアの方々は商品を注文することができます。

今回の加盟店のひとつである「DUCCA」を経営する株式会社カーリーナフードサービスの代表取締役 長澤睦彦氏は、「日本で最初の加盟店のひとつとして、DoorDash コミュニティに参画できることを大変嬉しく思います。仙台を地場とする加盟店の事業を理解され、Storefront、配達、テイクアウトといったサービスによって、今後さらなる成長をサポートしてくれる DoorDash チームとの連携は心強いです。今後も一人でも多くの方に美味しい料理をお届けするため、DoorDash と共に邁進して参ります」と述べています。

仙台市エリアのサービス概要:

- サービス開始: 6月9日(水)
- 営業時間: 10:00~24:00(店舗の営業時間により異なります)
- 配達エリア: 仙台市全域

サービスローンチを記念するスペシャルキャンペーン:

- アプリ登録時から 30 日間配送料無料
- 最初の 2 回までのご注文につき、1 回あたりのご注文総額から 25% オフ(最大割引額 1,000 円)

アプリ QR コード:



iOS(左) Android(右)

DoorDash が提供するサービスでは、DoorDash アプリ上でテイクアウトやデリバリーの注文ができるだけでなく、加盟店が手頃な価格で自社のアプリやウェブサイトに導入できる注文・デリバリーシステム「Storefront」(ストアフロント)の提供も、仙台エリアで開始しています(2020 年米国にて開始)。自社の顧客層へのアプローチ方法を検討している加盟店は、自社のウェブサイトに Storefront の機能を追加することで、オンライン注文をシームレスに導入することが可能となります。

Storefront の国内提供を開始するにあたり、2021 年末まで本サービスの手数料を無料とするため、加盟店は決済手数料のみで、本システムを利用することができます。Storefront を活用することで、店舗の規模や現状の自社アプリ・ウェブサイトの仕様に関わらず、簡単にオンラインでの注文受付を開始できるため、新たな販売チャネルの拡大が可能となります。また、注文履歴管理をデジタル化できるため、ウェブサイト訪問者に関するデータ・インサイトに基づいた、効果的なマーケティング活動の実行も可能になります。さらに、異なる店舗ブランドごとにカスタマイズも可能であるため、従来からのブランディングを損なうことなく、自社チャネルの高度化が実現できます。

DoorDash アプリも Storefront も、デリバリーとテイクアウトの両方に対応しています。お客様は、指定場所へ Dasher による配達を依頼する、あるいは事前注文によって商品の準備が出来次第、ご自身で受け取りに行くことも選択できます。

地域経済を活性化し、Dasher の収益機会を創出することをミッションとしている DoorDash は、Dasher と近隣住民、両方の安全を最優先事項として捉え、DoorDash の国内事業拡大において最善策を推進できるよう取り組みを進めています。その最初の取り組みとして、配達時の安全装備、労働災害保険、宮城県警察との協力による安全教育の実施などを、Dasher に提供していきます。

DoorDash について

DoorDash は、地域で人気が高い飲食店や小売業者と消費者をつなぐために誕生したテクノロジーカンパニーです。米国のデリバリー・プラットフォームのリーダーとして、米国、カナダ、オーストラリア、さらには日本を含む 4,000 以上もの都市でサービスを展開しています。2013 年の創業以来、人々と可能性をつなぐことで、事業者の収益向上、ネットワークの拡大、コミュニティの強化、幸せな暮らしの実現をサポートしています。

DoorDash は、地域事業のための物流インフラを構築することで、あなたの家のドアとコミュニティの距離をさらに近づけることで、より密接に結び付けていきます。

【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先】

DoorDash Japan 広報サポート 株式会社プラップジャパン

担当: 劉、坂川、住川、沖山

Mobile: 070-2161-6981(劉)、070-2161-7028(坂川)

Mail: DoorDash@prap.co.jp